

中小企業の
経営支援に
関する
取組み

地域の
活性化に
関する
取組み

貸出金

3,150億円
代理貸付:128億円

但陽信用金庫

〈2021年9月末現在〉

常勤従業員数: 636名

店舗数: 34店舗

出張所: 74出張所

(うち他金庫幹事
5出張所)

自己資本比率: 15.45%

地域のお客様
会員の皆様

〈2021年9月末現在〉

顧客数: 460,258先

会員数: 31,971名

出資金

10億53百万円

預金積金

9,235億円

本店

中小企業の経営支援に関する取組状況



■新型コロナウイルスに関する対応について

新型コロナウイルスの流行により、直接的・間接的に影響を受けておられる事業者および個人のお客様に対する相談窓口を設置しています。

新型コロナウイルスの影響による資金調達や、お借入れの支払方法の変更等のもとより、「ウィズコロナ期」を生き抜くための本業支援についてもお客様と一緒に考え、取り組みます。当金庫が解決できない問題については、外部専門家にお取次ぎいたします。何なりとご相談ください。

・ご相談窓口：当金庫各店舗 または 本部フリーダイヤル [0120-200-707]

■“希望の商い・ワクワク系”実践と伴走支援

当金庫は、オラクルひとしくみ研究所の代表者、小阪裕司氏の“商いの理論と実践手法”「ワクワク系マーケティング」のセミナーを開催しています。日本全国や海外の約1,500社で取り組まれている「ワクワク系マーケティング」実践講座においては、人の「感性」と「行動」を軸に「動機づけ」と「絆づくり」を柱とした考え方と実践手法を、参加事業者自らの商いの場で実践・計測することで、コロナ禍においても楽しく仕事ができるビジネスモデルを築く取り組みを行っています。

今年度は、「ワクワク系」入門講演(391社438名が参加)と実践講座(2021年8月～2022年1月にかけて4回コース)をオンラインにて開催しており、セミナー開催だけでなく、当金庫の渉外担当者が参加事業者様を訪問し伴走支援を行っています。



【経営デザインシート作成支援セミナー】

スマホで詳しく!
《たんよう》の
「知的資産経営」支援



■兵庫県立大学産学連携・研究推進機構との 「産学連携協力の推進に係る協定」を締結しました

兵庫県立大学産学連携・研究推進機構(学長 太田 勲氏、機構長 畑 豊氏)と当金庫は、地域における産業の高度化と新事業の創出を促進し、地域産業活性化を図ることを目的に「産学連携協力の推進に係る協定」を締結しました。

今後、本協定を礎に地域企業の新たな技術の創造や技術的課題解決に向け、本業支援を強化してまいります。



■「知的資産経営」支援

「知的資産」とは、バランスシートに記載されている資産以外の、形や計数で表すことができない資産(経営理念・人材・技術力・組織力・ネットワークなど)を指しており、これらを自社の強みとして経営者と社員が共有し、経営資源として有効に活用することにより自社の価値向上に結び付けることを「知的資産経営」といいます。

当金庫は、2009年度から「知的資産経営」支援への取組みに努めています。昨年度はコロナ禍での開催を見合わせましたが、今年度は「知的資産経営とは?」と題した「キックオフセミナー」をオンラインにて実施(412社441名参加)、また、知的資産経営に取り組む第一歩となる「知的資産経営 経営デザインシート作成セミナー」を「加古川」「姫路」「福崎」「和田山」の4会場で、2021年10月～2022年2月にかけてそれぞれ4回コースで開催。

さらに、経営デザインシート作成には、当金庫の渉外担当者が参加事業者様の伴走支援をしています。

■認定支援機関としての補助金申請支援

当金庫は、「中小企業経営力強化支援法」に基づく「経営革新等支援機関」として認定を受け、お客様のご相談を承っています。

この取組みの一環として行っている各種補助金・助成金の申請支援は、2021年9月末までに483件の申請に取り組み、うち196件(補助金等合計額22億64百万円)が採択されました。

補助金等の種類	累計採択件数
事業再構築補助金	18件
ものづくり・商業・サービス補助金	158件
創業関連補助金	15件
新商品・新サービスの開発支援事業補助金	1件
小規模事業者活性化補助金	4件

(2021年9月末現在)